

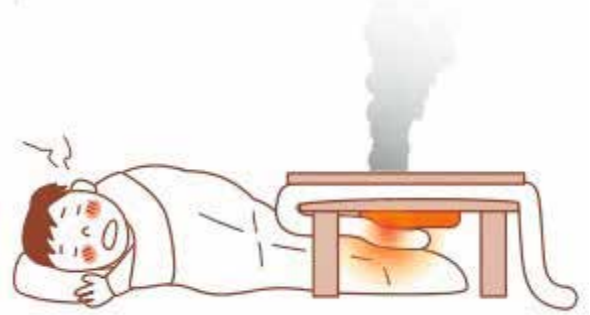
# 救急と防火

## 優しい暖かさに潜む危険

寒い日が続き、電気こたつが活躍している家庭も多いと思います。熱源であるヒーター部分を目視することも少なく、手を近づけても温かく感じるだけで、安全なイメージがある電気こたつ。しかし、使い方を誤ると火災につながる恐れがあります。

### 火災事例

冷えた布団に入るのが嫌だったため、体を布団で包み込み、電気こたつに潜り込んで就寝。押し込まれたこたつ布団がヒーターカバーに接触していたため、時間経過とともに蓄熱し、布団が焦げて火災が発生。



### 火災事例に基づいた実験

座いすと共に押し込まれたこたつ布団から発火



生乾きの洗濯物をこたつで乾かしていて発火



芯線が半断線状態となりスパークして発火



### 電気こたつを安全に使うためのポイント

- ・電気こたつの中に座布団や衣類などを入れない
- ・家具などで電源コードを踏みつけない
- ・電源コードが足に引っかからないように取り付ける
- ・ヒーター部分にほこりが溜まらないようにする
- ・使わないときは電源を切る

### 低温やけどにも注意！

体の不自由な高齢の家族を、電気こたつに寝せて暖を取らせ、他の家族が仕事などで外出している間に、高齢の家族が低温やけどを負ったという事案も発生しています。

電気こたつは簡単で便利な暖房器具ですが、熱を発していることを忘れず、適切に取り扱しましょう。

### 【令和4年町内の火災等発生状況】

発生区分	11月中	累計	
火災	建物	0	4
	車両	0	0
	林野	0	0
	その他	1	6
警戒出動	2	23	
救急出動	149	1,549	
救助出動	3	16	

益城西原消防署 ☎ 286-2119